

## 活 動 報 告 書

<b>1 団体名</b> 別府溝部学園短期大学 人形劇部 劇団ぱれっと
<b>2 活動内容</b> 子どもを中心に高齢者の方や障がいのある方などに対して人形劇を行うことにより、幼児・児童に「夢や希望」を届け、世代を問わず様々な人々に「感動」を感じてもらい「笑顔」になってもらうため自分たちの手で一から人形や物語を制作し、人形劇を通して出逢ったすべての方々に「最幸の笑顔」を届けるために活動をする。
<b>3 活動期間</b> 2022年 7月 5日から 2023年 3月 31日まで
<b>4 活動実施内容</b> 令和4年7月6日 羊毛人形作製 令和4年7月7日 野口ふれあい子どもカフェ（子ども食堂）公演 令和4年7月22日 朝見1丁目敬老会「三寿会」公演（別府市社会福祉協議会ボランティアセンターより依頼） 令和4年11月6日 別府市市民・学生大同窓会 公演 令和4年11月13日 付属園 ひめやま幼稚園 公演 令和5年1月28日 光の園児童館公演 令和5年2月10日 ファイナル公演（付属園や学校関係者及び地域の方々を招待） ※羊毛人形作成及びファイナル公演は学内施設での実施
<b>5 活動の成果</b> 今年度4月より新体制で活動を開始した団体ではあるが別府市を問わず大分県内各幼児教育保育施設及び高齢者施設、各種イベントよりご依頼をいただきコロナ過でありながらも活動をする事ができた。別府市内では上記の場所で公演を行い、人形劇を通して出逢ったすべての方々が「笑顔」になり、「感動」を感じ、「最幸な時間」を過ごしていただくことができた。また、本団体の団員それぞれの自己成長にもつながったと考える。
<b>6 反省点や今後の目標</b> 多くの方々から公演のご依頼を戴いたにもかかわらず、新型コロナウイルス感染症の感染状況や学校行事等との関連により公演のご依頼をお断りすることになってしまったことは大変心残りである。また、学内でのサークル活動ということで学校行事や実習等に大きく影響を受け活動をあまり実施することができなかつた点も反省点である。 今後の目標としてはサークル内に新たなメンバーを迎え入れることと今後とも人形劇を通して出逢ったすべての方々に「最幸の笑顔」と「最幸な時」を提供し団員自らの成長にもつなげていきたいと考える。